

実務経験該当施設等および該当職種

根拠法	施設・事業の種類		職 種
児童福祉法	障害児通所支援	■ 児童発達支援 ■ 福祉型児童発達支援センター ■ 医療型児童発達支援センター	【直接対人援助業務を行っている専任の職員】 ■ 児童指導員 ■ 保育士 ■ 児童発達支援管理責任者 ■ 相談支援専門員 ■ 訪問支援員
	障害児入所支援	■ 福祉型障害児入所施設 ■ 医療型障害児入所施設	
	障害児相談支援	■ 障害児相談支援事業所	
発達障害者支援法	発達障害者支援センター		【直接対人援助業務を行っている専任の職員】 ■ 相談支援を担当する職員 ■ 発達支援を担当する職員 ■ 就労支援を担当する職員
障害者総合支援法	障害福祉サービス事業	■ 居宅介護 ■ 重度訪問介護 ■ 同行援護 ■ 行動援護 ■ 療養介護 ■ 生活介護 ■ 短期入所 ■ 重度障害者等包括支援	【直接対人援助業務を行っている専任の職員】 ■ 生活支援員 ■ 就労支援員 ■ 職業指導員 ■ サービス管理責任者 ■ サービス提供責任者 ■ 相談支援専門員 ■ 地域生活支援員 ■ 就労定着支援員
	障害者支援施設		
	相談支援	■ 一般相談支援 （基本相談支援及び地域相談支援） ■ 特定相談支援 （基本相談支援及び計画相談支援）	
	地域生活支援事業	■ 市町村地域生活支援事業 ■ 都道府県地域生活支援事業	
障害者の雇用促進等に関する法律	障害者就業・生活支援センター		【直接対人援助業務を行っている専任の職員】 ■ 主任就業支援担当者 ■ 生活支援担当職員 ■ 就業支援担当者
のぞみの園法	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設「のぞみの園」		【直接対人援助業務を行っている専任の職員】

※非常勤(臨時)職員の場合は、正職員と比べて3/4以上勤務している直接対人援助業務に携わる者を対象とします。
※すでに廃止された施設・事業所においても、実務経験の該当施設および職種の対象となります。
※人材育成・研修委員会が個別に定めた施設・事業所において、直接対人援助業務を行っている専任の職員も実務経験の対象となりますので、詳しくは本会のホームページなどをご参照ください。

第56期生 知的障害援助専門員養成通信教育

FAX.03-3431-1803

FAXでのご請求は、以下の項目すべてご記入の上、送信してください。

フリガナ

氏 名

職 種

実務経験年

電話番号

法人名

施設・事業所名

〒 都道府県

希望部数

部

送付先住所

※事業所送付の場合は、必ず事業所名までご記入ください。

(ご自宅・ご勤務先)※どちらかに○をしてください。

支援に生かせる学びがある



第56期生受講生募集

知的障害援助専門員養成通信教育

本通信教育は、主として知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助にあたる専門職員の養成を行うことを目的としています。

募集期間 2025年11月1日～2026年2月末日

知的障害援助専門員とは…

知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助にあたる専門職員の養成を目的に、知的障害に特化した内容を学ぶことができる通信教育です。



第56期生

知的障害援助専門員 養成通信教育

5つの特徴

特徴 01

知的障害福祉を学べる
わが国唯一の通信教育で、
今年で56年の
歴史があります。



特徴 02

これまで約34,000名が
受講し、現在も多くの方が
障害者施設・事業所の
第一線で活躍しています。



特徴 03

テキストは知的障害福祉の歴史・法制度を学ぶ
「知的障害者福祉総論」をはじめ、援助技術、事例研究、
自閉スペクトラム症、心理、生活支援、医療等の全9巻
で構成しており、学識経験者や各分野の
スペシャリスト等に執筆いただいております。



特徴 04

レポートは、知的障害福祉の
実践現場や大学・専門学校等
で活躍する講師陣が学習成果
の確認および疑問等
に丁寧に答えます。



特徴 05

修了した方には、日本知的障害
者福祉協会が認定する
「知的障害援助専門員」
の資格が付与されます。



第56期生

受講生募集について

01

大学・短期大学を卒業した方で、1年以上
の実務経験がある方

02

専修学校の専門課程(専門学校)を卒業し
た方で、1年以上の実務経験がある方

03

高等学校を卒業した方で、2年以上の実務
経験がある方

04

専修学校の高等課程(高等専修学校)を卒業した
方で、2年以上の実務経験がある方

05

本会が実施する「知的障害を理解するための基
礎講座」の修了者で2年以上の実務経験がある方

06

知的障害援助専門員養成通信教育(平成12年度
以降)を受講した方で未修了の方

募集人数

450名 (対象地域：全国)
定員の達し次第締切となります。

募集期間

2025年11月1日～2026年2月末日

受講期間

2026年4月1日～2027年3月31日

受講料

	会員施設・事業所職員	一般
受講料	66,000円	69,300円
再受講料	52,800円	56,100円

スクーリングについて

- スクーリングの講義は、各科目の担当講師が事前に収録した動画を視聴(オンデマンド配信)いただきます。
- スクーリングテストは、オンラインにより実施します。
(インターネット接続ができない場合は、通信教育の受講はできません。講義DVDの用意はありません。)

実施期間 **2027年1月(予定)**

受講案内(応募書類)の請求方法

- 下記のいずれかの方法にて(郵便番号・住所・氏名・電話番号)をお知らせください。

- ①日本知的障害者福祉協会ホームページの受講案内請求フォームより申込み
- ②右記の二次元コードを読み取り、請求フォームより申込み
- ③FAX(03-3431-1803)にて送付先連絡により申込み

ホームページまたは二次元コードでのご請求はこちらから。➤



ホームページ <http://www.aigo.or.jp/>